様式５

|  |  |
| --- | --- |
| ※受験番号 |  |

区分別科目特定行為区分実習に係る申出書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

長崎大学病院長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　施設名

 　　　　　　　　　施設長　　　　　　　　　　　　　　印

様式４で推薦した受講志願者が長崎大学病院看護師特定行為研修を受講する場合、特定行為区分実習について、下記のとおり申し出ます。

**１）志願する特定行為区分実習について**　　　　　　　　（該当する項目の□にチェックを入れてください）

　　□１．自施設（または自施設の関連施設）が協力施設となり、全ての実習を受け入れます

　　□２．自施設（または自施設の関連施設）が協力施設となり、一部の実習を受け入れます

　　□３．自施設は協力施設とならず、全ての実習を長崎大学病院で実施することを希望します

**２）１）の１および２の場合、協力施設で実施する特定行為区分実習について**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 志願するものに☑\*１ | 特定行為区分名 | 特定行為名 | 協力施設で受け入れる実習\*２ |
| □ | 呼吸器(気道確保に係るもの)関連 | 経口用気管ﾁｭｰﾌﾞ又は経鼻用気管ﾁｭｰﾌﾞの位置の調整 |  |
| □ | 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連 | 侵襲的陽圧換気の設定の変更 |  |
| 非侵襲的陽圧換気の設定の変更 |  |
| 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 |  |
| 人工呼吸器からの離脱 |  |
| □ | 呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連 | 気管ｶﾆｭｰﾚの交換 |  |
| □ | 腹腔ﾄﾞﾚｰﾝ管理関連 | 腹腔ﾄﾞﾚｰﾝの抜去（ 腹腔内に留置された穿せん刺針の抜針を含む。） |  |
| □ | ろう孔管理関連 | 胃ろうｶﾃｰﾃﾙ若しくは腸ろうｶﾃｰﾃﾙ又は胃ろうﾎﾞﾀﾝの交換 |  |
| 膀胱ろうｶﾃｰﾃﾙの交換 |  |
| □ | 栄養に係るｶﾃｰﾃﾙ管理(中心静脈ｶﾃｰﾃﾙ管理)関連 | 中心静脈ｶﾃｰﾃﾙの抜去 |  |
| □ | 創傷管理関連 | 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 |  |
| 創傷に対する陰圧閉鎖療法 |  |
| □ | 創部ﾄﾞﾚｰﾝ管理関連 | 創部ﾄﾞﾚｰﾝの抜去 |  |
| □ | 動脈血液ｶﾞｽ分析関連 | 直接動脈穿刺法による採血 |  |
| 橈骨動脈ﾗｲﾝの確保 |  |
| □ | 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 |  |
| 脱水症状に対する輸液による補正 |  |

【記入方法】\*１．特定行為研修を志願する特定行為区分の□にチェックを入れる。

\*２．☑を入れた特定行為区分について、協力施設で実習を受け入れるものに〇を記入する。

**<<協力施設とは>>**

長崎大学病院と連携協力し、特定行為研修に係る区分別科目の特定行為区分実習を行う施設です。協力施設

になるためには、所定の手続きが必要となります。また、協力施設には実習指導ができる医師（臨床研修指

導医もしくは臨床研修指導医と同等以上の経験を有する医師）が必要となり、実習期間中、特定行為ごとに

最低５症例が必要となります。

　※は記入しないこと